

東京2020大会等武蔵野市実行委員会通信

発行／編集 武蔵野市総合政策部企画調整課
オリンピック・パラリンピック担当

Vol. 5

令和元年6月28日

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会」の活動内容を共有するため、『東京2020大会等武蔵野市実行委員会通信』を発行しています。ご一読いただくと幸いです。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた 武蔵野市実行委員会 第三回総会

新たに「武蔵境駅舎・広場・街づくり協議会」が委員として加入することとなり、市内81団体・101名の委員による委員会となりました。

第2回総会 令和元(2019)年5月28日(火)

1 概要及びその結果

以下の議決事項のすべてが承認されました。

- 第1号議案 平成30年度事業報告について
- 第2号議案 平成30年度決算について
- 第3号議案 令和元年度事業計画について
- 第4号議案 令和元年度予算について

2 動画視聴「東京2020オリンピック パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会 平成30年度の活動記録」

3 次回の開催予定：令和2年5月頃に、第4回総会を行う予定です。



各分科会の活動報告

ボランティア・市民活動・広報分科会

平成 30 年度 第 2 回会議 平成 30(2018)年 10 月 25 日 (木)

■内容：

当分科会の事業（スポーツボランティア HANDS・ジュニア特派員・外国人おもてなし講座・ボランティアの樹・来街者歓迎しおり）について進捗確認を行い、今後の取組みについての意見交換を行った。

【主な意見】

- ・新たな取組みを行うより、これまでの取組みをもっと広く市民に浸透していくよう、各取り組みの参加者を増やし、多くの市民が関われるような仕組みを作っていくのがいいと思う。
- ・「ボランティアの樹」を 8 月に西久保コミュニティセンターの夏祭りで実施した。付箋はたくさんの方に書いていただき、盛り上げる効果はあったと思う。
- ・しおりは、幼稚園では縦長の紙に絵を描く習慣がないので、横長で使えば描けそうだと感じた。子どもは体験したことを描くので、絵を描く前に選手に会ったり、ボールに触ったりといった体験と結びつければ、実施しやすいのでは。
- ・ジュニア特派員は、保護者からの評判が良く「とてもいい経験をさせていただいている」という感想があった。小学生がほとんどなので、まとめ役として中学生・高校生がもっといたら良いのでは。
- ・おもてなし講座は、団体に語学ができる人がいるので、団体内で独自に講座を開けるのではと思った。
- ・おもてなし講座は、働いている人には夜の開催が良いと思った。金額も 1000 円位でも良いのでは。内容については、学生時代に学習したことを思い出す効果があるので、申込みも、空いているときに行くように、一回完結型で良いと思う。
- ・おもてなし講座では、1 回の講座で語学力を培うのは難しいので、勉強へのモチベーションを上げるきっかけづくりととらえた方が良いと思う。吉祥寺マップを使用するなど地域性のある内容で、外国人の視点で地域を見直すきっかけになったと思う。
- ・何度もしつこいくらい市報に載せていかないと情報が届かないと思う。
- ・ラグビーワールドカップは広報ノウハウを試す場でもあるので、様々な広報に挑戦していく必要があると思った。

平成 30 年度 第 3 回会議 平成 31(2019)年 3 月 5 日 (火)

■内容：

前回同様、事業について進捗確認を行い、今後の取組みについての意見交換を行った。

【主な意見】

- ・2020 年以降も活動が止まらずに継続するよう、考えていくのが大切だと思う。
- ・私立と公立で指揮系統が違い、市の依頼に私立からは積極的に手を挙げづらいので、市から積極的にアプローチがあると協力しやすい。

- ・来街者歓迎しおりがすごく良く、自分でも欲しいと思った。2020年以降も取組みを継続して、市の魅力をアピールしていくのが良いと思う。しおりが何枚か集まったらプレゼントがもらえる等、取組みを広げていく方法もある。
- ・しおりの作成はあそべえ、学童、野球・サッカー少年団にも絵を依頼できるのではないかな。
- ・外国人おもてなし講座は、より多くの市民からのフィードバックが欲しいので、次の講座から勝負。受講者で英語のレベル差があったときどうすればいいか、フィードバックをもとに検討したい。翻訳アプリで1回100名は多いので、少人数に分けて、複数回実施しては。
- ・大学では、学年が変わると担当職員が変わるので、募集後の確認や新入生への継続した周知が難しい。ボランティアを経験した学生自身が実体験を周囲に話して、広めていくと良いと思った。
- ・2020年の国際大会を機に、市内の大学とのつながりを大きくし、大学生の方にも武蔵野市の魅力や観光について理解を深めてもらいたいと思っている。市の取組みとも相乗効果が出るよう、できる範囲で連携していきたい。

スポーツ・健康分科会

平成30年度第2回会議 平成31(2019)年2月25日(月)

■内容：

スポーツ・健康分科会での今後の取組みとして、まず「Sports for All 吉祥寺×ラグビー」(6月2日(日)開催済み)のイベント概要案について説明し、パフォーマンス出演、「MY SPORTS 1 MINUTE MOVIE」の動画作成、ラグビー体験ブースの運営等について協議した。

次に、「運動していない女性のための絶対に効果が出るストレッチ」(3月3日(日)開催済み)については、分科会から提案された様々なアイデア・意見を内容に反映させたことで定員をはるかに超えるご応募をいただいたことを事務局から報告した。

武蔵野東学園が作成したSports for Allを応援する動画、ラグビーワールドカップ招致活動の際に使用された「北斗の拳(イチゴ味)」の動画、Sports for All ルーマニア・パラの動画を視聴し、今後の活動の参考とした。他の分科会の動きに関する情報把握、意見交換を行った。

平成31年度第1回会議 平成31(2019)年4月22日(月)

■内容：

前回に引き続き、主に「Sports for All 吉祥寺×ラグビー」の内容について、イベント概要の変更点、分科会の協力内容、タイムスケジュール、会場図、チラシ、PR策などを協議した。スポーツ・健康分科会として実施した内容は以下のとおり

- *ラグビー体験ブースの運営：ラグビーフットボール協会(武蔵野市体育協会加盟)
- *ストリートラグビーガイドプレーヤー：成蹊大学ラグビー部
- *パフォーマンス：成蹊大学吹奏楽団、キッズチアCOOKIES(NPO法人武蔵野スポーツクラブ)、成蹊中学校ダンス部、東京女子大学チアダンス部

- *ラグビーデモンストレーション：横河武蔵野アトラスターズ、横河武蔵野アルテミスターズ
- *休憩スペースにおける焼き菓子販売：藤村女子高等学校クッキング部
- *スポーツ・健康、ラグビーに関するPR、救護対応：(公財) 武蔵野健康づくり事業団
- *イベント運営全般：(公財) 武蔵野生涯学習振興事業団
- *MY SPORTS 1 MINUTE MOVIE の上映：武蔵野東学園、東京武蔵野シティ FC (NPO法人武蔵野スポーツクラブ)、スポーツ推進委員協議会、(公財) 武蔵野生涯学習振興事業団

最後に、6月16日(日) Sports for All バasketボールの企画案を共有した。

文化・交流分科会

第2回会議(平成30(2018)年10月1日(月))

■内容：

平成30年度事業として1月に実施するルーマニア交流フェスタについてと来年度の事業について話し合った。

【主な意見】

<ルーマニア交流フェスタについて>

- ・子供の交流など何かできると良い。英語ならコミュニケーションの学習の場にもなる。
- ・ルーマニア国旗の塗り絵コーナー。パンフルートの演奏。ルーマニア紹介などを映像で流す。
- ・演舞や着付けなどでも手伝いできる。むさしの郷土かるたブース。
- ・ルーマニアに絡めてリュースの雑貨の制作できないか検討
- ・ルーマニアとアールブリュットが大きな柱だが、日本文化の発信なども大事な文化事業。全てがルーマニアに関連していなくてもよい

<来年度事業について>

- ・ルーマニアの伝統事業だけでなく、現代アート等の今を紹介できるような事業を予定。
- ・各団体との横の繋がりを意識した取り組みを検討したい。
- ・ライブサイトに繋がるような道筋を考えていきたい。

第3回会議(平成31(2019)年3月20日(水))

■内容：

事務局から30年度の分科会事業報告、1月20日(日)実施のホストタウン交流フェス～Sports for All ルーマニア・パラ～の報告を行った。また、各団体から今年度の事業報告と来年度の展望について意見交換を行った。

【主な意見】

<各団体から。主にホストタウン交流フェスについての感想及び来年度の展望>

- ・直に人と人が交流することが、多様性の理解に繋がっている。ルーマニアミニ会話講座では会話集を作成し、配布した。選手との交流に役立ったのでは。学校でも外国人講師の派遣依頼がくるが、ルーマニア人を紹介できるように意識している。文化交流分科会の事業が地域に広ま

ってきていると実感している。

- ・アールブリュットと一緒に出展。ヒモ人間ワークショップでは 50 部出た。他の団体とのコミュニケーションの活性化にもつながった。文化事業団としても協力していく。
- ・書道と大正琴がゲストの皆さんに評価されて嬉しい。日本文化の紹介ができる内容にした。ルーマニアの方が参加したことで、日本人にも沢山参加してもらえた。参加することで勉強できるので、今後も声を掛けてほしい。

観光・産業・交通（輸送）分科会

平成 30 年度 第 2 回会議（平成 31(2019)年 1 月 30 日（水））

■内容：

平成 30 年度の取組について各委員より報告があり、今後の対応について協議した。

【結論】

- ・各団体による観光案内・観光情報等の多言語化をより一層推進する
- ・ラグビーワールドカップ大会の周知、開催機運醸成に向けて、各業界でラッピング車両の導入やボランティア養成講座を行う

【主な意見】

- ・ラグビーワールドカップ観戦の帰りに寄ってもらえるよう店舗のおすすめやイベントを掲載したMAPを準備中（商工業）
- ・社員語学力向上やデジタルサイネージ設置等の多言語化対策を実施（ホテル業）
- ・井の頭恩賜公園内のトイレ洋式化と園内案内の多言語化について、令和元年度実施に向け設計中（井の頭公園）
- ・各種案内の多言語化の促進、ラグビーワールドカップに向けたシャトルバスの輸送体制の調整を行い、ラッピングバスも実施予定（バス）
- ・多言語案内システムの運用や翻訳アプリ入りスマートフォンの全社員配布、指さしボード導入等の言語対応力強化を行っている。また、テロ対策として、護身術研修や防護装備の車両設置を実施（鉄道）
- ・ラグビーワールドカップに向けて、外国人向けの観光案内の養成講座を行う（観光機構）

活動報告

ホストタウン交流フェス～Sports for All ルーマニア・パラ～を実施しました

■日時：平成 31(2019)年 1 月 20 日（日） 10:00～13:30

■場所：武蔵野総合体育館メインアリーナ

■来場者数：308 名

■内容：

平成 31(2019)年 1 月 19 日(土)から 25 日(金)にかけて招聘したルーマニアからのパラ選手団との市民交流イベント。選手（柔道・卓球）のデモンストレーション、文化交流分科会構成団体による体験ブース、ステージ発表の実施。フリーアナウンサーでパラ卓球アンバサダーである大橋未歩氏と選手によるトークセッションが行われた。



また当日はボランティア・市民活動・広報分科会の取組みであるスポーツボランティア「HANDS」と「ジュニア特派員」が活躍しました。HANDSは当日、1日を通して体験プログラムで来場者をもてなし、ジュニア特派員はイベントの様子を記者としてレポートし、当日来場したゲストにインタビューを行いました。どちらも充実の一日となったようです。



HANDS



ジュニア特派員

ボランティアの樹を実施しました

- 日程：平成30(2018)年11月11日(日) むさしの青空市
平成31(2019)年4月7日(日) むさしの桜まつり
- 場所：市立むさしの市民公園
- 内容：むさしの青空市とむさしの桜まつりの一環で、ボランティアの樹のパネル作成・及び実施を行いました。当日は多くの方に葉の形の付箋を書いていただきました。今後も市内の各団体と協力し、ボランティアの樹を作成していきます。次回のボランティアの樹は、10月の青空市で実施予定です。



むさしの青空市で作成された
「ボランティアの樹」

Sports for All 吉祥寺×ラグビーを実施しました

- 日程：令和元(2019)年6月2日(日)
- 場所：吉祥寺駅北口平和通り 他
- 来場者数：5,000名
- 内容：吉祥寺の平和通りにラグビーフィールドを出現させ、ラグビーと吉祥寺をゼロから楽しもうというラグビー体験イベント(Sports for All吉祥寺×ラグビー)を6月2日(日)に開催しました。
メイン会場となった吉祥寺駅北口平和通りでは、ストリートラグビーや横河武蔵野アトラスターズやアルテミ・スターズの選手たちによるデモンストレーションやラグビー体験、元日本代表キャプテンの廣瀬俊朗氏によるゲストトークや、特設フォトパネル6カ所を回るパネルラリーなど、街をあげたイベントとして盛り上がりました。



市からのお知らせ

ラグビーワールドカップ開催期間中に武蔵境駅南口から東京スタジアムまでシャトルバスが発着します

■日程：東京スタジアムで試合が行われるのは8回であり、以下のとおり。

9月20日（金）19:45 キックオフ（日本 v ロシア）

9月21日（土）16:15 キックオフ（フランス v アルゼンチン）

9月29日（日）16:45 キックオフ（オーストラリア v ウェールズ）

10月5日（土）17:00 キックオフ（イングランド v アルゼンチン）

10月6日（日）13:45 キックオフ（ニュージーランド v ナミビア）

10月19日（土）19:15 キックオフ（準々決勝）

10月20日（日）19:15 キックオフ（準々決勝）

11月1日（金）18:00 キックオフ（3位決定戦）

■内容：期間中、武蔵境駅をラグビー一色に装飾します。また武蔵野プレイス前の境南ふれあい広場公園ではシャトルバス発着に合わせたイベントを行います。

日時：9月20日（金）・21日（土）

10月5日（土）・6日（日）

※パブリックビューイングも同時開催予定。

■問い合わせ先：武蔵野市企画調整課オリンピック・パラリンピック担当 TEL：0422-60-1970

陸上競技場が「聖火リレーセレブレーション会場」に決定しました

オリンピックの開催にあたり、都内では令和2（2020）年7月10日（金）から24日（金）に聖火リレーが行われます。

「聖火リレーセレブレーション会場」はその日の最終地で聖火の到着を祝う式典です。1964年の東京オリンピックでも、陸上競技場において聖火祭が開かれました。世界的な祭典を身近に感じられ、心に残る式典となるよう準備します。

■日時：令和2（2020）年7月17日（金） 聖火リレー：夕方

セレブレーション：聖火リレー終了後2時間程度（予定）

■問い合わせ先：武蔵野市企画調整課オリンピック・パラリンピック担当 TEL：0422-60-1970

【事務局】武蔵野市総合政策部企画調整課（オリンピック・パラリンピック担当） 齊藤・谷藤

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 TEL：0422-60-1970（直通）FAX：0422-51-5638

E-Mail：SEC-OLYPARA@city.musashino.lg.jp